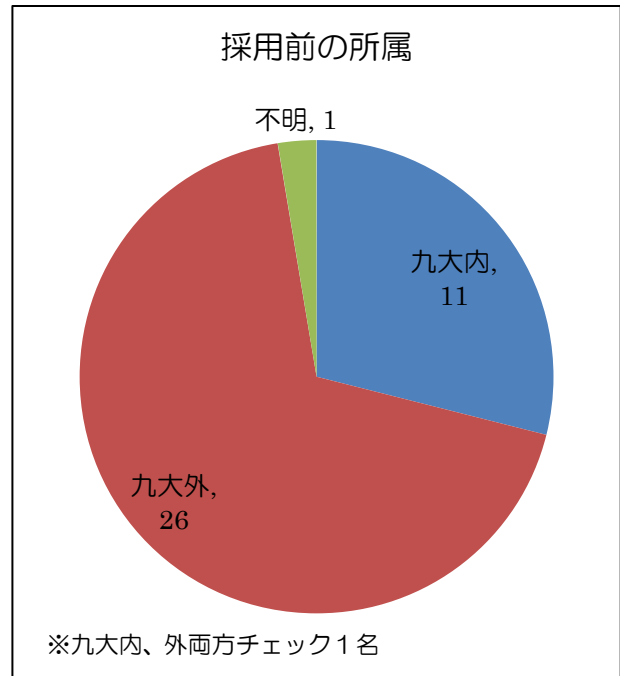
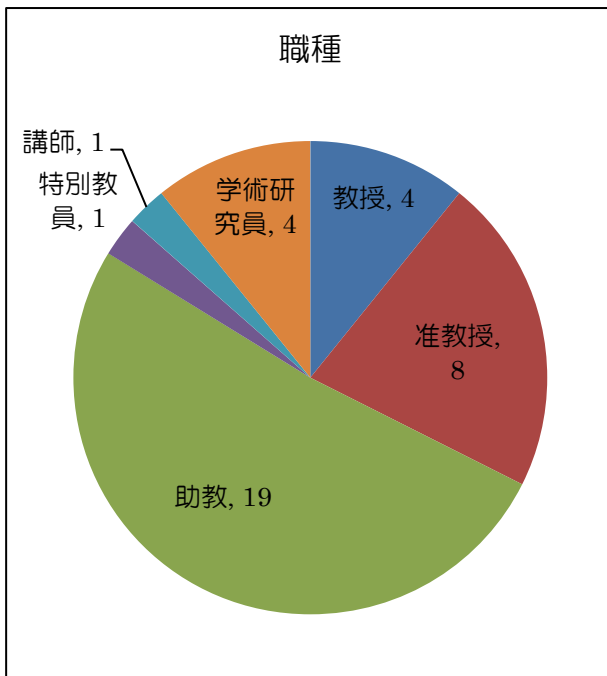


平成22年度 第1回 全学FD（新任教員の研修）アンケート 集計結果

実施日時：平成22年4月2日（金） 10：30～14：30
場所：旧工学部本館大講義室（箱崎地区）
テーマ：新任教員の研修
アンケート回答者数：37人

参加者の属性



質問1) 講演「九州大学が求める教育とは」（講師：丸野理事）で採り上げられた事柄以外に九州大学の教育についてお知りになりたい事柄をお書きください。

◇教育の国際化について

- ・ G30の今後の在り方
- ・ 留学生の増加は大学にとってグローバル化に向けて有意義なものと感じたが、具体的な現実的方策はどのように考えているのか

◇大学の方針について

- ・ 基礎研究と実社会での活用について
- ・ 最近の九大の学生の様々な情報。最近の学生の生活をふまえた上での教育方針。研究ではない教育（授業など）への方針。具体的な時間、行動パターンを考えた指導法
- ・ 九大が求める教育を実施できている具体例。具体的にどういう事をしたらいいのか
- ・ 21世紀プログラム、G30、チャレンジ21等々、多様なプログラムやコースと、通常の学部、学府のコースとの関わりや全体像
- ・ 最近の社会からの人材の要請に対して、どう大学は対応したらいいのか
- ・ 分野横断型教育を推進するなら、他分野の科目を選択科目ではなく必修科目にするべき
- ・ 教員へのエフォートをどの様に評価する予定なのか

◇その他

- ・ 抽象的で立て板に水な話だった
- ・ 教える立場に現在はおりませんので、今後の参考にさせていただきます

質問2) 講演「九州大学の研究活動について」(講師:村上理事)で採り上げられた事柄以外に九州大学の研究についてお知りになりたい事柄をお書きください。

◇大学の方針について

- ・ 研究と教育の両立について
- ・ 将来構想(10年後、20年後)
- ・ 研究成果第一主義のような話で分かり易かったが、教育と研究のバランスについても内容が知りたかった。教育は必要なしというようにも聞こえた

◇研究活動・研究支援について

- ・ 余った科研費の消化に関するルールについて。不正に当たるのかどうか迷うことがある
- ・ 産学連携活動のサポート体制
- ・ 文系の研究活動について具体例
- ・ 学内の研究助成制度
- ・ 共同で使用できる実験機器などの情報を得られるシステム、websiteなどがあると便利
- ・ 人文系のプロジェクト戦略について、貴重図書のアーカイブ化orデジタルデータベース化など。学際的プロジェクトについて、現在財団法人の研究助成を受けているが、その点に関して大学側の取組など

◇その他

- ・ 知っておきたいことはフォローされていたと思う

質問3) 講演「いまどきの学生のころとコミュニケーション」(講師:福盛准教授)に関して、さらに詳しくお知りになりたい事柄をお書きください。

◇学生支援について

- ・ 学生のサポート体制(システムのなところ)
- ・ 教員で対処できない類の相談について。大学組織内のサポート体制について
- ・ 学生との接点を増やすにはどうすればよいか

◇その他

- ・ 先生同士のコミュニケーション問題、組織運営についての対応について
- ・ ハラスメントに関する説明は参考になった
- ・ 教員側のメンタルヘルスについて
- ・ 非常に参考になったし、勉強になった
- ・ ハラスメントをする教員は発達障害ではないかと思った

質問4) 講演「九州大学の全学教育」(講師:淵田教授)に関して、全学教育についてさらにお知りになりたい事柄をお書きください。

- ・ 他の先生方の授業方法
- ・ 全学教育に至る歴史
- ・ 役に立つ情報が多く有益だった

質問5) 事務手続等を含めて、現在困っておられること、疑問に思っておられることなどありましたらお書きください。

◇事務手続について

- ・ 旅費等のシステムの使用法が難解
- ・ 学術研究員は多くの場合、何らかのプロジェクト絡みで雇用されており、専従義務があることは理解できるが、大学の方針として科研費の獲得を奨励しておきながら、科研費に関連した出張の際に専従義務があるので、旅費は出せるが給料は出せない等と言われたりするので、そこら辺の方針をしっかり定め、就業規定を改訂してほしい

◇その他

- ・ 小講座制の問題、教員間の人間関係、事務の縦割り、いつになったら研究がはじめられるだろうか
- ・ メールアドレスの取得法のガイダンスがない？
- ・ キャンパス間の学内便が翌日届いたり、同市内、隣の市であるのに中一日かかったりするため、締切に余裕がない場合困る。システムの見直しをお願いしたい
- ・ 職員証の配布が遅く、図書館利用などで支障がある

質問6) 新任教員研修(FD)において、どのようなプログラムが有意義だとお考えですか。

◇研修の内容について

- ・ 部門ごとの新人研修をしてほしい
- ・ ワークショップは若手に限定されているようでしたが、FDの方も身分に応じた内容にしても良いのではないかと思います
- ・ 今後も引き続き、学生とのコミュニケーションに関するプログラム、科研費(研究活動)に関するプログラムを実施して頂きたい
- ・ もうすこし現場の問題点を聞いてみたかった
- ・ 経理など実務面の説明があると助かる(知りたい人を対象としたものでいいのでは)

質問7) その他、ご意見、ご要望などありましたら、ご自由にお書きください。

◇本日のFDについて

- ・ 多様な話をきかせていただき参考になりました。ただ、方針が研修の中で矛盾するのはどうかと感じました
- ・ このような機会を、新任だけではなく古くからいらっしゃる教員の皆さんにも定期的に行った方がよいのではないかと思います
- ・ 学生が主体なのか大学が主体なのか九大の教育理念をはっきりと明確にしてほしい
- ・ 経理など実務面の説明があると助かる(知りたい人を対象としたものでいいのでは)
- ・ 参加してはじめて大学が進めようとしていることが理解できた。学生にどのように関わったら良いか良く分かった
- ・ 大学内の施設利用が分かる資料を袋内に入れてもらえばいいのでは
- ・ 淵田先生の話について、「全学教育の評価がでたらめ」ということと前半の関連の話は論理的におかしいのでは
- ・ 今日は大変有意義でした。有難うございました

◇その他

- ・ 教授によるハラスメントにどのように対応すべきか。関係を悪くせずどのように対応すべきか迷っている。考え方の相違が多くある
- ・ お願いなのですが、女性研究者に対し雇用されたその時点で(独身・既婚に関わらず)育児休暇取得をケースにおいては出来ない場合がある旨を伝えて頂きたいです。宜しくお願いします